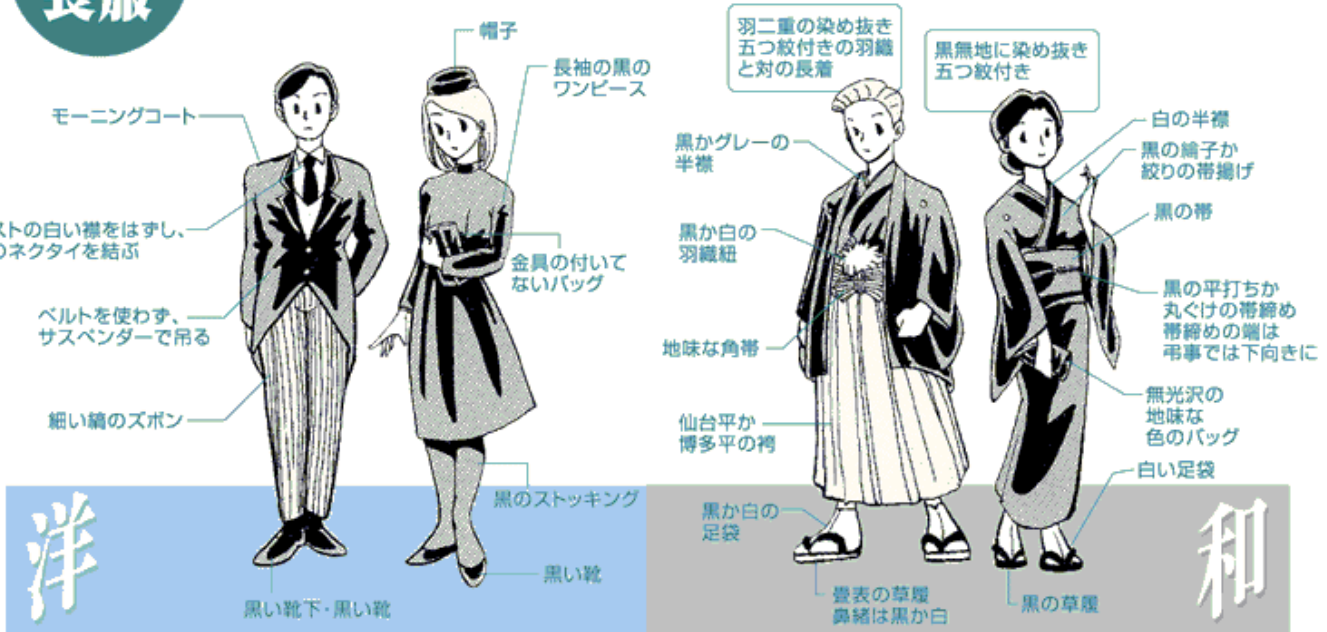


服装はどうするの？

通夜までは、近親者の服装は喪服に着替える必要はなく、地味な服装でよいでしょう。
通夜の時、基本的にはご遺族・ご親族の方は喪服を着用します。
弔問客の場合は、平服でも遊び着や派手な色の服装でなければ良いでしょう。
女性は、結婚指輪以外のアクセサリーをしない方が無難です。お化粧も控えめに。
髪型は、普段のままでお悔やみに合ったスタイルにしましょう。

正式 喪服



略式 喪服

